

平成 年

被害調査票

調査筆の種類		標 調 応			作物名	
筆の所在地	設計単位	作況階層	標本単位区	筆の通し番号	センター名	
	市町村	大字(町)	小字	地番	調査者氏名	
					調査期日	
					月	日

調査箇所	被害種類								
	被害発生時の生育段階								
	損傷調査項目								
I	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
II	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
III	11								
	12								
	13								
	14								
	15								
合計									
平均									
損傷歩合									
見積り (実測) 被害歩合	調査項目別								
	被害種類別								
	計								
筆平均見積り被害歩合	被害種類別								
	被害総合								
適用した尺度(番号)									

注： 1 この調査票は、標本筆(単位区)の損傷見積り(実測)調査の調査票及び被害調査筆・被害応急調査の損傷調査票として使用する。
 2 被害損傷実測調査の損傷調査項目は、被害の種類、被害発生時期などから局・農政事務所長又はセンター長が定める。
 3 損傷歩合欄は、損傷項目が損傷歩合を現さないような項目の場合(例えば被害穂数、被害粒数等)は、「平均」についての損傷歩合(例えば被害穂数歩合、被害粒数歩合)を記入する。
 4 見積り(実測)被害歩合は、損傷見積り(実測)調査結果に減収推定尺度を適用して決める。
 5 見積り(実測)被害歩合の計は、見積り(実測)を行った被害種類を合計した被害歩合とし、筆平均見積り被害歩合の被害総合は、全ての被害を総合して見積った被害歩合とする。
 6 調査筆の種類欄の「標」は被害標本筆、「調」は被害調査筆、「応」は被害応急調査筆を示し、該当に○印を付す。
 7 調査株数は、1箇所5株とする。